

## 22世紀奈佐の浜プロジェクト学生部会 答志島合宿の活動実施報告

2022年10月8日（土）～9日（日）

### 【奈佐の浜P学生部会の活動目的】

持続可能な社会を構築するための国際目標「SDGs」が、国内の地域課題と共通の構造を持っていることを、活動体験を積みながら学ぶ。そのため、地域へ出かけることを重視し、そこでの実体験をもとに、自分の将来と社会の課題との関わりを考える。

### 【合宿の目的】

- ・ 答志島、奈佐の浜について知る
- ・ 答志島で学ぶ、遊ぶ体験を通して、伊勢湾流域のゴミ問題を自身の問題としてとらえるようになる

### 【合宿の概要】

場所：三重県 鳥羽市 答志島 桃取町

期間：10月8日（土）～9日（日） 1泊2日

参加団体：22世紀奈佐の浜プロジェクト、学生（四日市大、三重大、岐阜大、北里大）、森里海を結ぶフォーラム など 総勢23名（学生18名）

海岸清掃活動：愛知、岐阜、三重県から153名が参加

### 【1日目】

#### ■株式会社REMARE（リマーレ）の見学訪問（鳥羽市）

「きれいな海を再び。地球の7割を遊び場に変える」というミッションのもと、100年後も子供たちが楽しく遊べる海を残したいという想いで、日々活動をされている。一度海に出してしまったプラスチックを回収・分別・洗浄・粉碎・加工し板材やアート作品を作成し販売している。 株式会社REMAREのHP：<https://www.kasabuta.org/>

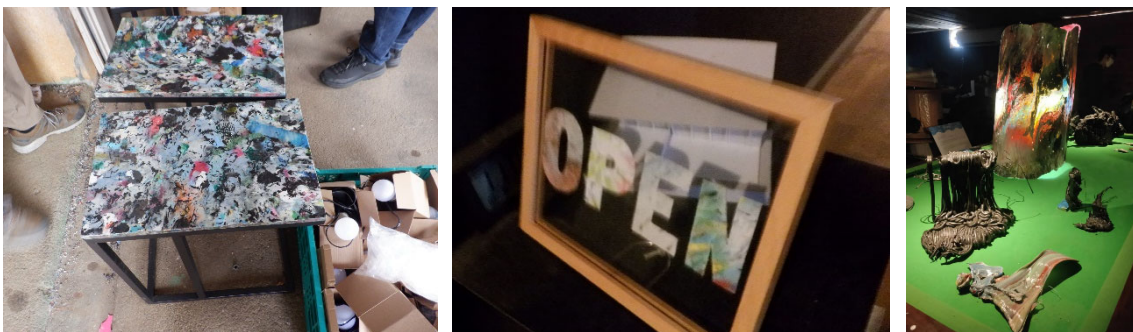


写真 1 海洋プラスチックから作った板材やアート作品

■答志島での釣り体験や町内散策、夕食作り、夜の焚火の様子

定期船で答志島の桃取町へ移動し、宿泊する旧桃取小学校の校舎で昼食をとった後、各自釣りや町内の散策など自由に過ごした。小学校は避難場所に指定されているため、水道やガス、電気は通じており、調理室で夕食の準備を行った。夕食後、浜辺で焚火を行った。



写真 2 釣り・答志島の散策の様子



写真 3 夕食作りや焚火の様子

【2日目】

■奈佐の浜での海岸清掃

愛知、岐阜、三重県から153名の方が参加し、奈佐の浜での清掃活動を行った。また、合宿に参加している学生は、REMALEさん提供の「海ゴミビンゴ」をしながらゴミ拾いを行った。



写真 4 清掃前と清掃後の比較



写真 5 回収したゴミ



写真 6 奈佐の浜海岸清掃活動後の記念撮影

#### ■ 学生交流会の様子

グループにわかれ合宿の感想や合宿を通して気付いたこと、海ゴミ問題のアイデアについてディスカッションをし、班ごとに発表を行った。みんなで料理や釣り、海岸清掃、夜に島を散策して星を見たなど他大学の人と交流ができて楽しかったといった感想が多くでていた。また、島の人の心が温かいや人との繋がりが大切であることに気づいたという意見もでていた。また、ゴミを活用して万華鏡づくりやスタンプラリー等のアイデアがでた。



写真 7 学生交流会の様子